

望ましいSOSが出せる児童生徒の育成
 — 集会活動と学級活動を意図的に組み合わせた
 小・中学校版「SOSの出し方・受け止め方指導プラン」の
 作成と活用を通して —

研究構想図

長期研修員 深津 美帆 佐々木 徹

望ましいSOSが出せる児童生徒

誰かに相談できる

受け止める環境がある

SOSの出し方・受け止め方指導プラン

学習を振り返り、意欲を高める **学年集会**

不安や悩みを
誰かに相談しようとする

相談ダイヤル
の方からの話
外部講師
意見交流

不安や悩みを受け止め
友達の話の聞こうとする

発達の段階に合わせた相談の理解ができる **学級活動**

中学校

・相談のよさ、
しづらさの理解

専門職の
アドバイス

中学校

・傾聴すること、大人に
つなげることの理解

小学校

・相談のよさを理解
・相談の仕方を練習
・相談の仕方を知る

ロール
プレイ

小学校

・相手の気持ちを考える
・話しやすい聴き方を練習
・聴き方のポイントを知る

話し合い活動

掲示物

相談に対する意識をもつことができる **全校集会**

不安や悩みを
解決していこうとする

管理職の講話
スライド

友達のいつもと違う様子に
気付き、その不安や悩み
を受け止めようとする

指導者の現状

- ・群馬県中学生版「SOSの出し方に関する教育」プログラムを発展させる教材がほしい
- ・小学校版の教材がほしい

児童生徒の実態

- ・不安や悩みを言葉にすることが苦手である
- ・相談しても友達に受け止めてもらえるか不安や心配がある

国・県の動向

- ・「SOSの出し方に関する教育」を、年1回実施してほしい

「SOSの出し方・受け止め方指導プラン」の実践

SOSの出し方指導プラン

不安や悩みの解決に向けて

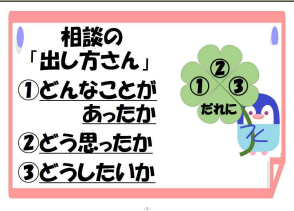
「悩みが増えていくと、どうなるか」を伝えるスライド
(小・中学校)



〈中学校版のスライド〉

相談の仕方・相談のよさ

「相談の出し方さん」



短い言葉でまとめて、合い言葉になる掲示物を活用

自分にとって信頼できる人になら、相談できるな



〈話し合い活動〉

不安や悩みを相談しよう

人に話すと気持ちがい楽になります

児童生徒の感想

相談をするってとってもいい解決方法なんだな



〈外部講師の話〉

SOSの受け止め方指導プラン

気付く・受け止める

友達のいつもと違う様子に気付いたら、声をかけてみよう



児童生徒の感想

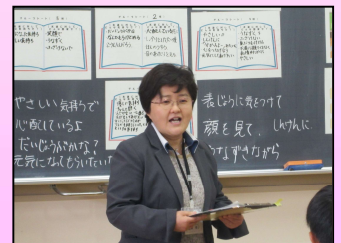
〈管理職の講話〉

傾聴・つなげる

「相談の受け止めさん」

相談の受け止めさん

- ①声をかけて
- ②顔を見て
- ③最後まで聴く



〈専門家のアドバイス〉

顔を見て、うなずくと話しやすそうだな



〈ロールプレイ〉

不安や悩みを受け止めよう

相談を聴くことは大切なんだね。

相談できる環境があることに気付ける録音メッセージ



〈相談ダイヤルの方の話〉 〈意見交流〉

**心のモヤモヤは、相談するとスッキリするんだな
みんなが相談しやすいようにしていきたいな**

成果と課題

- 本指導プランの作成と活用により、全校児童生徒と教職員が不安や悩みを解決しようという共通理解ができ、相談できる児童生徒を育成することができた。
- 取り巻く環境により相談が困難な児童生徒が、誰かに相談しようと思えるように、「SOSの出し方指導プラン」を中心に改良をしていく必要がある。

提言

望ましいSOSが出せる児童生徒を育成するためには、SOSの出し方の理解と、受け止めようとする環境づくりが大切である。さらに、学校全体での取組に加え、家庭との連携や関係諸機関への協力を働き掛けることも必要である。